

# Grammar Sheet Teacher's choice

## 2年生 先生が選ぶ Grammar Sheet 傑作選

選択テーマ：①一般動詞の現在形と過去形 ②be 動詞の現在形と過去形 ③現在進行形と過去進行形 ④未来の表現 will と be going to

4つのテーマのうちから1つ選び、各自で文法について自由に調べ、自由にまとめました。1年生から取り組んでいるだけあって非常によくできているものばかりでした。②～④は2年生の内容で予習の範囲となりますが、皆さんよく調べ、まとめられていると思いました。その中でも特によくまとめてあったものをテーマごとに紹介をします。

文法の構造（肯定文、疑問文、否定文）についてよくまとまっているものや、注意しなくてはならない点について書かれているものもあります。また、未来の表現である will と be going to は、その2つの意味の違い、使い方の違いについて書かれており、さらにシチュエーションまで考えているものもあるなど大変よくできています。日本語とは違う点が多く、理解しにくい部分もあるかと思いますが、友達が作ったグラマーシートを使って学習に役立ててください。2年生は授業の中で、もう一度説明はする予定ですが、友達のワークシートを読んで以下の問いについて考えてみてください。

### Challenge from Mr. Nonaka

1. 友達に昨日テレビを見たかどうかを尋ねるにはどうしたらよい？
2. 昨日どこにいたのかを尋ねるには？
  - 2-1 昨日は東京にいたことを伝えるには？
3. 過去進行形は具体的に日常のどんな場面で使っていますか？また、日本語で考えも、なんて尋ねられたら過去進行形で答えますか？
4. will の品詞はなに？また、be going to とは別物で、疑問文とか否定文などの文の構造が全然違いますね。なぜ？
5. 結局 will と be going to っていつでもどっちを使ってもいいの？なぜ？

友達に作品を見て考えてみよう！

テーマ①

一般動詞の現在形と過去形

傑作選

# 現在形

“一般動詞”とは?  
be動詞以外の、動作や思  
はふを表す動詞!

⑥ 主語 + 一般動詞 ~

I  
We  
You like music.

He  
She likes music.

⑦ 主語 + do not (don't) + 一般動詞 ~

I  
We  
You do not (don't) like music.

He  
She does not (doesn't) like music.

※ does not (doesn't) に s が ついて いる  
から、一般動詞 には s が つか ない。

⑧ Do + 主語 + 一般動詞 ~? { Yes, 主語 do.  
No, 主語 do not (don't).

Do you like music? Yes, I/they do.  
Do they like music? No, I/they do not (don't).

Does he/she like music? Yes, he/she does.  
Does he/she like music? No, he/she does not (doesn't).

ex) What food do you like?

# 過去形

3. つ

語尾が "e"

語尾が < 濁字 + Y >

語尾が < 短母音 + 子音字 >

ed を つける

d を つける

y e i に か けて ed を つける

子音字 を 重ね けて ed を つける

play → played

like → liked

study → studied

stop → stopped

⑨ 主語 + 一般動詞 + ed + 助詞 + 過去を表す語句.

⑩ 主語 + did not (didn't) + 動詞の原形 ~

I  
We  
You did not (didn't) watch TV last night.

He  
She did not (didn't) watch TV last night.

※ did が ある から、動詞 に s は つ け ない。  
最後 に 必ず 過去を表す語句 を つ ける。

⑪ (疑問詞) + Did + 主語 + 動詞の原形 ~? { Yes, 主語 did.  
No, 主語 did not (didn't)

Did you like music? Yes, I/they/he/she did.  
Did they/he/she like music? No, I/they/he/she did not (didn't).

ex) Who helped Bob? - I did.

誰がボブを手伝いましたか。私です。



## テーマ②

be 動詞の現在形と過去形

傑作選



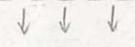
# be動詞の現在形と過去形



基本の文法は何度も復習が必要!  
どの主語がどのbe動詞になるか覚えること!!



## 「現在形」be動詞とは?



「主語は～です。」と主語が「何か」や「どんな性質や状態か」を言いたいときや「～にある/～にいる」という「存在」をあらわすときに、使う特別な動詞です。

〈例〉I am Ken. (私はケンです)

He is Japanese.  
(彼は日本人です。)



## 現在形の否定文



「主語は～ではない。」という文を作る時はbe動詞の現在形のかたちにnotをつけて否定形にします。

〈例〉I'm not hungry.  
(私はお腹がすいてません。)

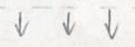
They aren't in Japan.  
(彼らは日本にいません。)

※ aren't = are not

「主語は～ではなかった。」という文を作る時はbe動詞の過去形のかたちにnotをつけて否定文にする。



## 現在形の疑問文



be動詞を先頭にもってきて一文字目を大文字にして最後に「?」をつけます。

〈例〉She is busy. (彼女は忙しい。)

Is she busy?  
(彼女は忙しいですか?)



## 「過去形」be動詞

過去について話す、書くなどをする時は「～だった」という意味になる過去形を使います。

〈例〉I was a student.  
(私は学生でした。)

We were young.  
(私たちは若かった。)



## 過去形の否定文

〈例〉We weren't in Japan.  
(私たちは日本にいませんでした。)

She wasn't Mai.  
(彼女はマイではありませんでした。)

※ weren't = were not  
※ wasn't = was not



## 過去形の疑問文?

be動詞をまえにもってきて最後に「?」をつける。

現在形と同じ!

〈例〉He was in Kyoto yesterday.  
(彼は昨日京都にいました。)

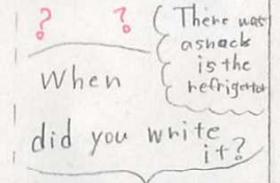
Was he in Kyoto yesterday?  
(彼は昨日京都にいましたか?)

## 現在形

- I → am      you → are
- he / she / it → is
- we → are
- you → are
- they → are

## 過去形

- I → was
- you → were      you → were
- he / she / it → was
- they → were



スヌーピーは過去形にこまりました

# be 動詞の

## 現在形・過去形

be 動詞の現在形は、主語によって3種類を使い分けるのに対して、過去形は **was**・**were** の2種類を使い分ける。

am.  
is.  
are

「...でした・...にいました」は be 動詞の過去形で表す



① 現 I am sick. (私は病気で.)

② 過 I was sick yesterday.

③ 現 You are angry. (あなたは怒っています。)

④ 過 You were angry. (あなたは怒っていました。)

⑤ 現 He is in Tokyo now. (彼は今、東京にいます。)

⑥ 過 He was in Tokyo last week. (彼は先週、東京にいました。)

疑問文 「...でしたが・...にいましたか」

① 現 Are you busy? Yes, I am. No, I'm not.

② 過 Were you busy yesterday? Yes, I was. No, I wasn't.

否定文 「...ではありませんでした・...にいませんでした」

③ 現 I am not at home now.

④ 過 I wasn't (was not) at home this morning.

### Point

am と is の過去形 ⇒ was

are の過去形 ⇒ were

# be動詞の現在形と過去形

「～でした」、「～にいました」、「～がありました」

という過去のことを表すには、be動詞を過去形にする。

## 〈ポイント〉

SSS

### ポイント 1

過去のことを表すには、

現在形で am, is → **was**

現在形で are → **were**

に置き換えて文章をつくる。

### ポイント 2

英文の最後には、過去を表す語句を

つけなければ"ならない"

〔例〕 yesterday (きのう)

・ last week (先週)

・ last year (去年, 昨年) 文の1番最後におくよ!!

・ two days ago (2日前)

・ three years ago (3年前)

過去を表す語句は  
肯定文でも否定文  
でも疑問文でも



## 〈肯定文〉

現在: Kiki is a witch.

キキ は 魔女です。

過去: Kiki was a witch.

キキ は 魔女でした。



## 〈否定文〉

現在: They are not at the bakery.

彼らはパン屋さんにいません。

過去: They were not at the bakery yesterday.

彼らは昨日パン屋さんにいませんでした。

☆ was not, were not は, wasn't, weren't にする

## 〈疑問文〉

現在: Is Jiji here?

ジジはここにいますか。

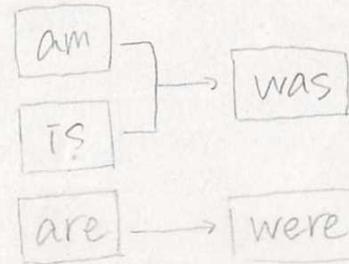
過去: Was Jiji here?

ジジはここにいましたか。



# be動詞の過去形

～過去形への変り方～



ポイント2  
現在形は  
am, is, are の  
3種類。I, =が。  
過去形は、was,  
were の2種類。



ポイント1

be動詞の過去形は、  
「was」「were」を乗るときに使う。



＜例1＞ I am in the park now.  
(私は今公園にいる)

↓過去形

I was in the park yesterday.  
(私は昨日公園にいた)

＜例2＞

You are a teacher.  
(あなたは先生)

↓過去形

You were a teacher.  
(あなたは先生だった)

＜例3＞

She is a beautiful woman.  
(彼女は美しい人だ)

↓過去形

She was a beautiful woman.  
(彼女は美しい人だった)



ポイント3

次のルールで過去形に！

主語	過去形 (be動詞)	主語	過去形 (be動詞)
I	was	We	were
You	were	You	were
he she it	was	they	were

～疑問文～

肯定 She was a teacher.

Was she a teacher?

現在形と同じように、be動詞  
を前にもってきて、うしろに  
「？」をつけるよ！

～否定文～

She was not a teacher.

現在形の時のおうちは、be動詞、  
の後に「not」をつけるよ！



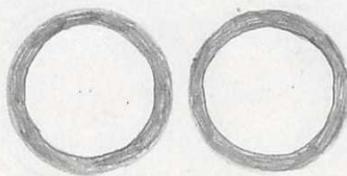
## テーマ③

現在進行形と過去進行形

傑作選

# あつまれ

~~ど回か~~



# 進行形



完璧にしたい

諸君!!

## 現在進行形

まさに今、その動作をしている最中を表す形

じゃなくて...  
お手紙が届いてます

**ing** 形の  
レシピ集

## 過去進行形

過去のある地点で進行中だった動作を表す形

How to make

① 肯定 He is making table. *be 動詞の文 彼は机をついているところです。be 動詞の文 語順は同じ*

② 否定 He is not making table. *彼は机をついているところではありません*

③ 疑問 Is he making table? *彼は机をついているところですか?*

- ① 原形+ing  
例) Study+ing=Studying
- ② eをとって,+ing  
例) tak[e]-e+ing=taking
- ③ 語尾を重ねて+ing  
例) run[n]+h+ing=running
- ④ 語尾のieをyに化+ing  
例) lie[ie] => [y]+ing=lying

How to make

① 肯定 He was making table then. *isの過去形 彼はその時 テーブルをついている所でした。*

② 否定 He was not making table then. *彼はその時 テーブルをついていませんでした。*

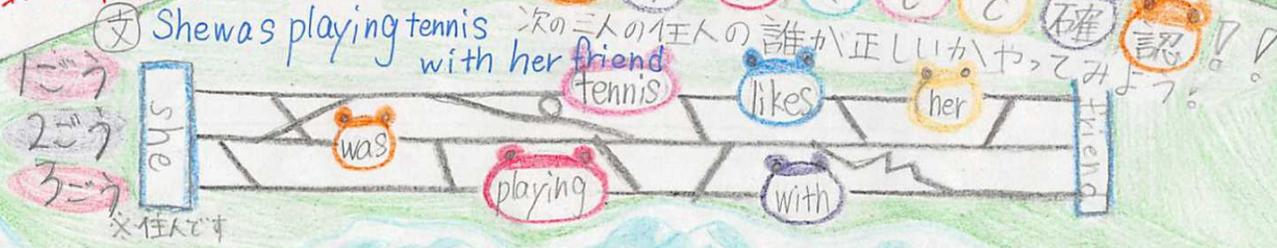
③ 疑問 Was he making table then? *彼はその時 テーブルをついていましたか?*



現在進行形は be 動詞+動詞のing形 で表すだけなも!  
進行形は be 動詞の文

過去進行形は be 動詞を過去形にする以外 現在...とのちがいはなし!  
考え方としては、**している途中**だっただけイメージ!

be 動詞中心の語順



# <現在進行形> 今~していますの文

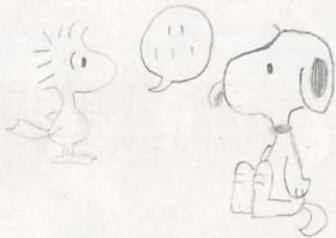
形 主語 + be動詞 + 一般動詞 + ing

\*be動詞と一般動詞はingがないと一緒に使えない!

肯定 Snoopy is playing soccer now.



否定 Snoopy isn't not playing soccer now.



ingの形のまま

疑問 Is Snoopy playing soccer now?



Yes, he is.

No, he's not.

be動詞を先頭にもってきて  
後ろはそのまま

# <過去進行形> あの時~していましたの文

形 主語 + be動詞 + 一般動詞 + ing  
(過去形)

肯定 Snoopy was playing soccer then.

その時



否定 Snoopy wasn't not playing soccer around three.



省略しよう!

3時頃



疑問 Was Snoopy playing soccer around three?

現在形と作り方  
同じ!!

Yes, he was.

No, he wasn't.

## 豆知識

around three = 3時頃 過去進行形の時に  
thenはat that timeとも表せる! 使う表現

# 現在、過去進行形

## 現在進行形

—肯定文—

文の形 → 主語 + be動詞 + ~ing

He is playing tennis. (彼はテニスをしています)

現在進行形のbe動詞の部分を過去形にすれば、過去進行形になる。

—否定文—

文の形 → 主語 + be動詞 + not + ~ing

He is not playing tennis. (彼はテニスをしていません)

一般動詞の過去形などと違い、現在、過去進行形は否定文で動詞が原形にならない。

—疑問文—

文の形 → be動詞 + 主語 + ~ing + ?

Is he playing tennis? (彼はテニスをしていますか)

<答え方>

Yes, he is. / No, he isn't.



## 過去進行形

—肯定文—

文の形 → 主語 + was, were + ~ing

He was playing tennis. (彼はテニスをしていました)

be動詞の過去形

I, 3人称単数 → was    You, 複数 → were

—否定文—

文の形 → 主語 + was, were + not + ~ing

He was not playing tennis. (彼はテニスをしていませんでした)

<短縮形>

was not → wasn't

were not → weren't



—疑問文—

文の形 → Was, Were + 主語 + ~ing + ?

Was he playing tennis? (彼はテニスをしていましたか)

<答え方>

Yes, he was. / No, he wasn't.

# 現在進行形

○ 現在進行形とは？

→ 現在の時制で進行中の動作を表す形

## ① 肯定文

主語 + be動詞の現在形 (am・are・is) + 動詞の ~ing形 (現在分詞形)

↑ 「be動詞」と「~ing」を組み合わせる

## ② 疑問文

be動詞文頭

be動詞 + 主語 + 動詞の ~ing形

肯定文 Emi **is** making lunch now.

疑問文 **Is** Emi making lunch now?

## ③ 否定文

主語 + be動詞 + not + 動詞の ing形

↑ be動詞の後ろに not を入れる。

例 I'm not eating breakfast now.  
私は今朝食を食べていません。

# 過去進行形

○ 過去進行形とは？

→ 過去のある時点で何かが無断続的に行われていたことを表す形

## ① 疑問文

Was (Were) + 主語 + 動詞のing形 . . . ?

「~していましたか」

「答え方」 Yes, ~ was. / No, ~ wasn't.

Yes, ~ were. / No, ~ weren't.

肯定文 Emi **was** studying English then.

疑問文 **Was** Ken studying English then?

## ② 否定文

主語 + wasn't (weren't) + 動詞の ~ing形 . . .

「~していませんでした」 [短縮形] wasn't. weren't

肯定文 They **were** playing soccer then.

否定文 They **weren't** playing soccer then.

## テーマ④

未来の表現 will と be going to

傑作選

未来形の作り方

(肯定文)

① 動詞のまえに **will** を置く

② 動詞のまえに **be going to** を置く



肯定文

例文) ① I eat rice for breakfast.

私は朝食に="ごはんを"食べます。

② I **will** eat rice for breakfast.

私は朝食に="ごはんを"食べるでしょう。

③ I **am going to** eat rice for breakfast.

私は朝食に="ごはんを"食べる予定です。

ポイント

「be going to」の「be」は

主語に合わせて形を変える!

(am, are, is)

例文) ① I will **not** play tennis tomorrow.

私は明日テニスをしていません。

② I'm **not** going to play tennis tomorrow.

私は明日テニスをやるつもりはありません。

★ Will not の短縮形 = won't

動詞のあとに not をつける! 否定文

例文) ① **Will** you open the door?

— Sure.  
ドアを開けてくれますか?

② **Are** you going to meet him

tomorrow?  
— No, I'm not.  
あなたは明日彼に会うつもりですか?

— いいえ。そのつもりはありません。

疑問文

# will と be going to の違い



I will go to the amusement park with my friend.



私は友達と遊園地に行こうと思います。

\* 遊園地 ... amusement park



つまり...

will ... 今決めたこと      be going to ~

あと...

- will
  - ・ 確信がある未来
  - ・ 約束
  - ・ 強い意志を込めて未来のことを話すとき

be going to ~ . ほぼ決まっている近い未来

- ・ 現状を踏まえてこれからそうなるであろうと予測できること



I'm going to go to the amusement park with my friend.

私は友達と遊園地に行く予定です。



... 前から決まっていたこと

It will rain tomorrow.

明日は雨が降るでしょう。

It's going to rain very soon.

もうすぐ雨が降りそうだね。



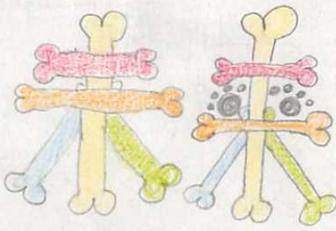
未来の表現は2種類!



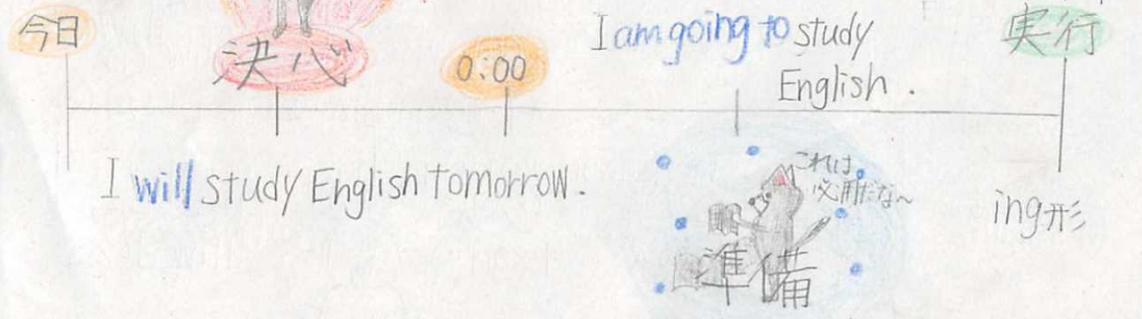
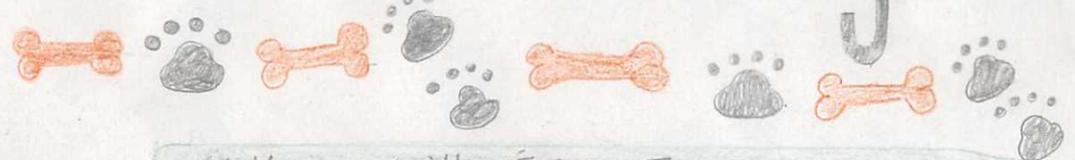
過去形や現在進行形は分かるけど、「明日は牛肉をもらうつもりです」のような未来のことはどうやって表せばいいのかな?

ぼくは飼い主さんに明日おいしい牛肉が食べたいって言いたんだ...

1 Will  
2 be going to



# 未来の表現



Will ... Will + 動詞の原形  
否定文の時にWillとnotを省略する時はwill not.  
ではなく **Won't!**

be going to ... beはbe動詞なので文をつくらした時はその時に合ったbe動詞を入れる。否定文の時は動詞を原形にするのでbeにするのを忘れない!

# 未来の表現



未来の表現には

『Will』 『be going to』

の2つがある。



『Will』 と 『be going to』

の違いは?



Will they be free next week? (彼らは来週、暇ですか?)



Will のイメージ

Will は意志・確信というイメージがあり、「こうしよう!」や「きっとこうだろう」という見通しなどを表すときに使われる。



ゴロチか暇にせ\*



be going to の使い方

肯定文

主語 + be 動詞 going to + 動詞の原形 + ~ (述語)

否定文

主語 + be 動詞 not going to + 動詞の原形 + ~ (述語)

疑問文

be 動詞 + 主語 + be going to + 動詞の原形 + ~?

I'll go shopping

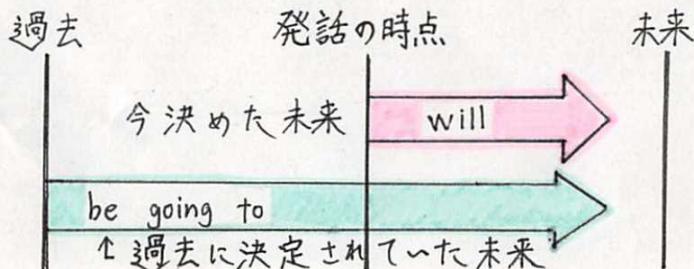
this Sunday.

(今週の日曜日に買い物に行くわ)



I'm not going to see him.

(彼に会いに行かないわ)





# 未来の表現

## No.1 「will」

- ・ 今に決めること
- ・ 問いかけや約束をする時
- ・ 不確実な未来のことを予測する時

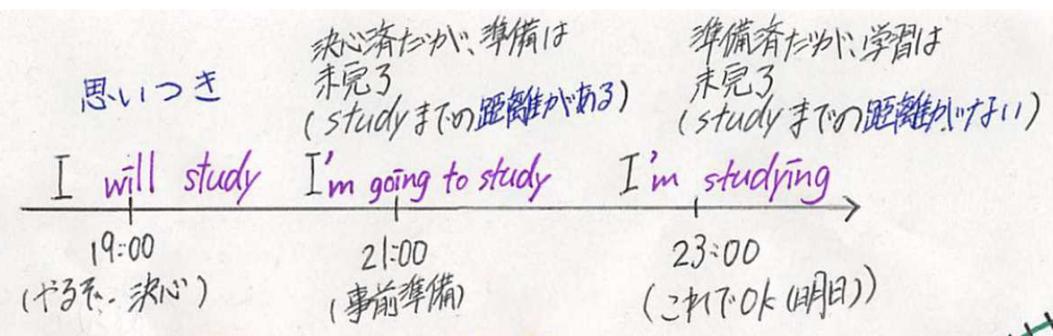
< will + 動詞の原形 >



## No.2 「be going to」

- ・ 前々から決まっていたこと
- ・ 問いかけや約束をする時
- ・ 不確実な未来のことを予測する時

< be going to + 動詞の原形 >



肯定文 主語 + will + 動詞の原形...

Ken will eat breakfast tomorrow.  
(ケンが明日朝ごはんを食べるつもりです)

疑問文 Will + 主語 + 動詞の原形...

Will you use computers tomorrow?  
(あなたは明日はコンピュータを使うつもりですか)

否定文 主語 + will + not + 動詞の原形...

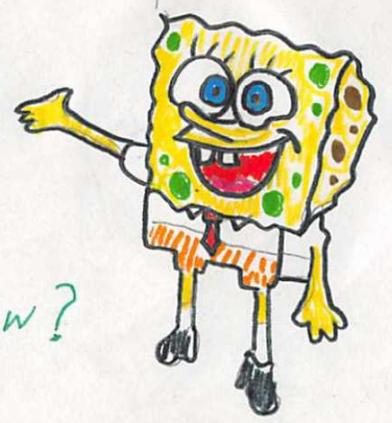
Emi will not clean her room.  
(won't)  
(エミは彼女の部屋を掃除するつもりはない)

Will you ~? (依頼)

Please ~ より丁寧な表現

Will you open the window?

窓を開けてくれますか。



# 未来の表現

## ~ will & be going to ~

鬼滅の刃



will

... ~つもり  
~だろう  
~の予定  
です。

たんじろうが  
教える

「will」を使う時のポイント!

1. 動詞を原型に戻す! (x eats)

(例) Tanjiro will eat onigiri. → 炭治郎はおにぎりを食べる予定です。

↳ 3単現のSを削る

2. 否定文の短縮形に注意!

(例) Today's dinner won't be Shakedaikon → 今日の夕食は鮭大根ではないだろう。

3. 疑問文は文頭にwill!

(例) Will Zenitsu meet Nezuko? → 善逸はねずこに会いにいくつもりですか?



ねずこが教える

be going to ... ~つもり  
~だろう

will とほぼ  
一緒

「be going to」を使う時のポイント!

1. 使い方はwillと同じ

(例) Shinobu is going to poison. → しのぶは毒をつくるつもりです。

↳ 3単現のため

2. 否定文はbe動詞の後にnot。

(例) Inosuke is not going to make tempura.

↳ 伊之助は天ぷらを作るつもりはありません。

〜命和コソコソ噂話〜  
I will, や It will は短縮できる!  
→ I'll (アイル), It'll (イタル) になる!

ポイント

